

富山市医師会看護研修会

コミュニケーションアップ研修

平成 29 年 12 月 16 日、「ともに成長する人間関係力を高める」と題し、産業カウンセラー、日本交流分析協会交流分析士・准教授 尾山先生がご講演されました。

参加した研修生からは、「肯定的・否定的ストロークの勉強ができた」「仕事に活かしたいと思った」「自分のことをよく理解できた」などの感想が聞かれました。



同窓会役員より 看護を目指すあなたへのメッセージ

看護師としての知識や技術も大切ですが、患者様との信頼関係構築が大切だと思います。交流分析を通じてその方法を学ぶことができました。 Y

患者様に一番近いところにいる看護師の仕事は幅が広く、困難性にあふれることありますが他職種の人と力を合わせて患者様が少しでもいい状態に向かうことにやりがいを感じながら日々頑張っています。 Y.S

私は障がいを持つ人達を支援する現場で働いていて、医師と一緒に仕事をすることはありませんが、看護師になるために学んだ知識や技術は医療現場でとても役に立っています。特に人の「死」を常に見つめる視点が、同じ生命としての尊厳を教え込まれました。『いのち』に直接向き合う仕事、看護師、素晴らしい！人は何のために生まれ、生き、死んでいくのか、人類の永遠のテーマについて考え、学ぶことができる仕事、看護師。その答えは、看護師になる日々働く中で見つかるのでは... 吉田 幸也

看護師は一生の仕事です!!是非看護師を目指して頑張ってください。辛い事もあるけれど、患者さんや家族から感謝されること、この仕事して良かったと思います。 スーさんです

大変な仕事ですが、自分自身が成長できる仕事でもあると思います。辛い事も沢山ありますが、患者さんの「ありがとう」の言葉、笑顔を見れば、やって良かったと思える仕事で感謝です。

たいへんな仕事です。でも、あなた次第で、やりがいのある素晴らしい仕事になります。がんばって!! I